

下水道利用の注意点



A. 下水道は何でも流せるわけではありません!!

油やごみを流せば下水道がつまる原因となります。また、ガソリン、シンナーなどの危険物も流さないでください。



下水道施設は、下水管、ポンプ場、下水道処理場で構成されていて、長い年月とたくさんのお金をかけてきました。これらの施設は一刻も休むことなく働き続けていますが、油やごみが下水管につまると、事故や故障などを起こすこともあります。下水道が、いつでも自然にやさしく、皆さんの生活を快適に保てるように、下水道を正しく使い、十分ないたわりをお願いします。

なるほど!
ザ・下水道

目に見えない微生物が大活躍!!

下水処理場に送られてきた汚水をきれいにしているのは、実は、肉眼で見えないバクテリア(細菌)や原生動物などです。これらの微小な生物が、汚れた水に溶けている有機物を食べることで、汚水は分解・浄化され、きれいな水になります。



気をつけて
ください!

下水管のつまり・故障・事故の原因となります。

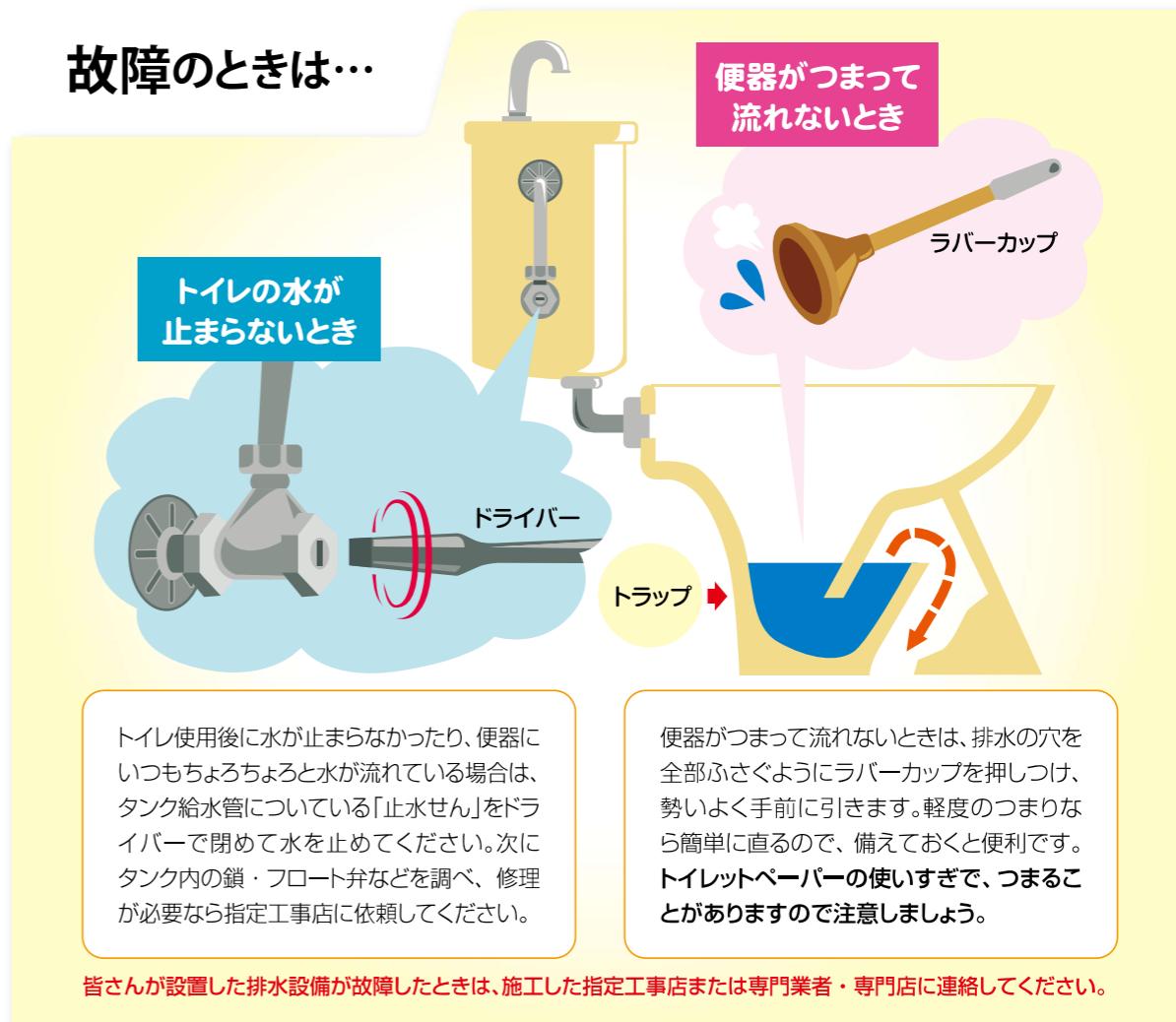


燃やすごみとして出すか、コンポスト(生ごみ処理器)でたい肥にしましょう。



下水管をつまらせたり、処理場の働きに悪い影響を与えます。ペットボトルに入れて回収に出すか、新聞紙・ぼろ布・油処理袋などにしみこませて、燃やすごみに出しましょう。

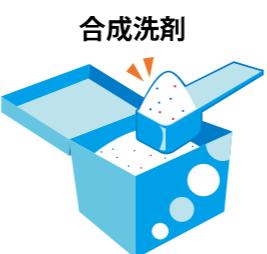
故障のときは…



ディスポーザを使用する場合は

生ごみを粉碎し細かくして下水道に流す機器(ディスポーザ)は、「ディスポーザ排水処理システム性能基準(案)(公益社団法人日本下水道協会策定)」に適合しているものしかご使用になれません。

*ディスポーザを設置する場合は「新潟市指定排水設備工事店」に依頼してください。



大量の合成洗剤は、泡立ちのもとなったり、処理場の働きを低下させたりして、完全には処理されません。洗剤は適量を使用しましょう。

ティッシュペーパー・紙おむつ・タバコ・ガム・髪の毛などは、つまりの原因になります。水洗トイレには必ずトイレットペーパーを使いましょう。

土砂・セメント・木片・廃油などの廃棄物を流すと、下水管がつまつて下水があふれてしまいます。マンホールや汚水ます、側溝には有害・有毒・危険物を捨てないでください。

事業者の方へ ラード等の油脂類は、下水管の中で固まりやすくつまりの原因となります。

皆さんご迷惑となりますのでグリーストラップを常に清掃してください。